



うらやす

宇部市立上宇部小学校
学校だより 2月号
令和4年1月28日発行

令和4年度に向けて

～全教職員による熟議を通して～

校長 三輪 孝行

令和4年度のスタートまで残すところ二か月となりました。
本校では、前学期の教育活動を振り返り、次学期の実践で「重点的に推進していくこと」「各学年で共通して取り組んでいくこと」等について、学年主任の先生方や同学年の先生方の熟議を通して、その方向性を見出すこととしています。

1月12日の午後、全ての先生方が図書室で熟議を行いました。

令和4年度を見据え、これまでの教育活動を振り返り、この三学期に重点的に取り組むべきことは何かをテーマに話し合いました。

2学期の教育活動を振り返って、各学年主任の先生方からは、

- 子どもたちの学習に向かう姿勢が、以前よりよくなってきた。
- 学習規律の定着が身についてきた子どもが増えた。
- 声に出すあいさつや会釈ができる子どもが増えた。
- 授業で、「めあて」「振り返り」を行うことができている。

等の成果が述べられました。



【熟議の様子】

一方、課題としては、『子どもたちの言葉遣いが気になる』『漢字や計算等、基本的な学習内容の定着が十分ではない』といった内容が挙がりました。言葉遣いや学習習慣については、当たり前のことですが、御家庭での協力が必要です。子どもさんへの御指導を引き続きよろしくお願い申し上げます。

今、全国的にも新型コロナウイルス感染症がものすごい勢いで広がってきています。

オミクロン株は、感染症対策をしていても、感染してしまうほど感染しやすいようです。本校としては、感染症対策はもちろんですが、もしもに備えて、家庭学習として活用できるICTやプリント・ドリル等についての準備を行っているところです。先が見えない状況ですから、なかなか準備万端という訳にはいきませんが、市の教育委員会や市内の小中学校とも相談しながらこれからも進めていきたいと考えています。

今後、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、急な行事変更や対応等が求められることが想定されますが、どうぞ御理解・御協力をよろしくお願いいたします。